

 国際ロータリー第2840地区 2010-2011年度  
**ライラ研修 報告書**

RI 2840地区 ライラ委員長 館林ミレニアムRC 中山 勉

今年度のライラ研修がホスト館林ミレニアムロータリークラブ、コホスト太田ロータリークラブによって、10月16、17日の両日行われました。

今回は20歳以上の職業人を対象に参加者を募集し、スタッフを含め約150名の参加者がありました。今年度は「夢を語ろう」をテーマに館林文化会館を主会場に、「館林つつじヶ岡パークイン」「館林グランドホテル」を宿泊所として行いました。

16日の午前中、RI 2830地区パストガバナー 関場 慶博氏に「あなたの舞台は・・・世界そして地球」というテーマで基調講演をいただきました。講演の中でシュバイツァーや野口 英世が生涯を終えた、アフリカの地に立ってみたいという希望があり、その夢に向かって今まで生活した話し等々、研修生の心に響く講演を頂きました。研修生にとって感動の講演会であったに間違いありませんでした。

16日午後からは当館林ミレニアムロータリークラブの会員である「すばらしき飛行機野郎」大西会員より「大空を翔る夢」というテーマで講演を頂きました。幼いときから飛行機に乗りたい、飛ばしたいという夢を持ち、自分の名前のついた飛行場を作ったという方です。その夢を実現させた経験の話しをしていただきました。

夢を現実にする難しさ、そして夢をあきらめずに努力すれば必ずかなうという講演をいただき、どんなに大きな夢でも持つことは大事であり、その夢がかなう努力をするべきだと研修生は思ったのではないのでしょうか。その後館林飛行機クラブの皆様にお世話になりワークショップで紙飛行機の製作を行い出来上がった飛行機でグループ対抗の飛行競技を行いました。童心に帰り研修生もロータリアンも大変楽しんで飛行機を飛ばしていました。

夜はバーベキューでの夕食となり研修生とロータリアンが酒を酌み交わしながら色々な会話をして楽しい一夜を過ごしました。

2日目は大西会員の手作り飛行機の展示してある「向井千秋記念子ども科学館」の見学を行いその後グループディスカッションへとプログラムを進めました。

県立の宿泊施設のない館林市での研修は、今までと違った研修になりましたが、研修生もロータリアンも記憶に残るライラ研修になったと思います。

